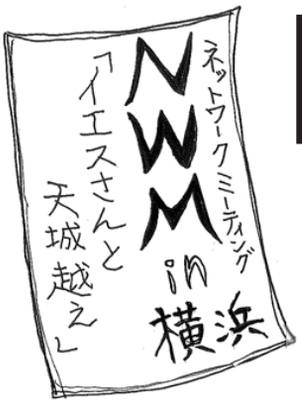

NWM 新聞

作成者：第２８回 NWM in 横浜実行委員会
発行元：カトリック青年連絡協議会
http://catholicyouth.jp/
E-mail：info@catholicyouth.jp

2015 年 2 月 14 日 (土) ～ 15 日 (日) に静岡県の天城山荘にて第 28 回ネットワークミーティング（以下 NWM）in 横浜が行われました。テーマは「イエスさんと天城越え」。イエス様によって集められた仲間と共に、一人では越えられなかった壁や枠を越えていきたいというスタッフの願いが込められています。
１日目は、ショー風オリエンテーションに始まりました。一体何が始まるのだろう？横浜教区ってこんなテンションなの？！と横浜らしさを感じて頂けたのではないでしょうか。続いて、地図を用いて館内をゲームに挑戦しながら回る企画。２日間を共に過ごす班での活動を楽しみました。食事は天城山荘の美味しい食事をいただきました。
座席に着く時は、お決まりの食事くじで着席しました。
レクち合いでは３つのテーマを、班で協力して「レク」を楽しみ、感じたことを「分かち合う」という時間です。最後は川柳にまとめ、各班発表しました。
２日目の分かち合いでは、「越えた事」「越えたい事」「越えられない事」などを分かち合いました。自分と向き合う豊かな時間を過ごすことが出来ました。
そして最後は梅村司教様の司式のミサで締めくくりました。青年のつどいらしいパワーあふれるミサをささげることが出来ました。

今回の NWM in 横浜は、「越える」というテーマのもとに企画、分かち合いを通してそれぞれが自身の中にある「壁」や「枠」を意識し、向き合うきっかけとなったのではないでしょうか。それぞれの教区に帰った後も、味わい深めていただけていれば幸いです。

NWM とは？

カトリックの青年、青年の活動を支えている信徒・修道者・司祭が自由に集い、そこで今かかえている問題や信仰のこと等を分かち合い、交流する場であるとともに、いろいろな地域の青年や活動している青年と出会い、情報交換の場として、年２回、教区持ち回りで開催されています。

NWM を終えて

オリエンテーション

オリエンテーション担当スタッフのやりたい事をぎゅぎゅっと詰め込んだもりだくさんの時間となりました。チョコレートディスコに乗せてダンスとチョコレートでおもてなし。続いてファッションショー風にスタッフをご紹介。代表、司教様のあいさつと続きました。まだまだ、気軽に話せる人もいない中、来たぜ NWM ！という気持ちになっていただけましたでしょうか？お付き合いありがとうございました！

（中山　佳百里）

企画

企画では班員の仲が縮まり壁を越え、班員同士が協力していくつかのミッションに挑むポイントラリー式のゲームをしました。　参加者のみなさんがお互いに協力しながら様々なミッションに挑み、ゴールを目指している姿がとても印象的でした。どの班もゲームを通して緊張がほぐれて自然と仲が深まったようでなによりでした。2 日間のうちの最初の企画だったので、成功するか少し心配でしたが、終わったあとに「本当に楽しかった！」とか「分かち合い前に班で仲良くなれて安心した」といった言葉を戴いてとても嬉しかったです！参加してくださった様、レク企画をベタ褒めしてくれてありがとうございました！

（安西　慈）

食事くじ

班員だけでなく、いろいろな人たちと食事を通して交流を深めるチャンスが横浜教区お決まりの食事くじ。今回の食事くじはご当地シンボルくじでした！スタッフ力作？の各県シンボルタワーの模型を前に参加者皆様に盛り上がって食事を楽しんでいただけました。食事も美味しかったですね！！

（北川　俊）

レクち合い

梅村司教様に１４班分の川柳を見ていただき、
「梅村杯」を決めていただきました。
見事、梅村杯を受賞したのは、一班の作品でした！

「頭脳を、体力を、恐怖を、１人の力ではなく皆の力で越える」ことをテーマにしたレクち合い。
レクをした直後に分かち合う初めての試みでしたが、頭を寄せ合い、人の温もりを感じながら、心の距離を縮めるレクち合いは、あっという間に素の自分を出すことのできる時間になったのではないでしょうか。最後に作った「○○越え」を入れた川柳も班の個性豊かな力作揃いでした！　（山田　千夏子）

夕の祈り

「越える」というテーマを、みんなで味わえるようゆずの「虹」を流しながら、当日撮ったNWM受付開始からの写真を、プロジェクターで大スクリーンに映し出しました。
ろうそくに光を灯し、沈黙の中で一日を振り返り、
祈りを捧げました。
ひとりひとりの中で
「越える」について
深く味わうことが
できたのなら幸いです。
（大木　聡）